

公立高校の入学者選抜に

特色選抜を導入します！

現在、中学校1年生の皆さんが受検する「令和8年度入学者選抜」からスタート！

「生徒一人ひとりの未来への挑戦」を支援します。

山口県の公立高校では、教育活動の方針として、スクール・ポリシーを定めて、学校の特色化・魅力化を進めています。

こうした中、これまでの「推薦入学」に代えて「特色選抜」を導入することとしました。この新しい制度を活用し、自分の意思で主体的に出願校を選択することで、力強く未来を切り拓いていきましょう。

「特色選抜」とは？

- 志願者の目的意識や主体性を重視した入学者選抜制度です。
- 第一次募集（学力検査）の約1か月前に実施します。
- 合格内定になった場合は入学を確約することが条件です。

◇ 令和7年度入学者選抜まで実施される「推薦入学」に代えて実施します。※

※ 実施時期に変更はありません。



「推薦入学からの変更点」は？

- 推薦入学では「出願には中学校長の推薦」が必要でした。
- ◇ 特色選抜では「志願者が自分の意思で出願」※することができず。

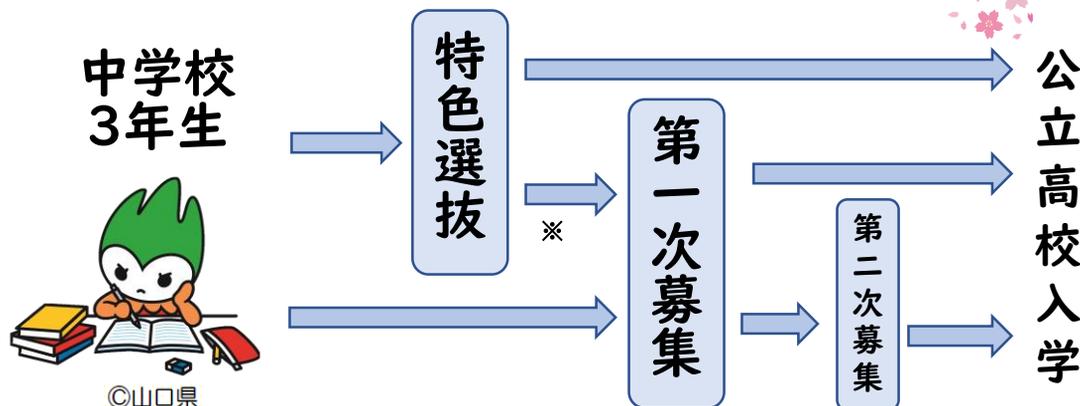
※ 高校が示す「アドミッション・ポリシー」と「出願要件」を満たすことが必要です。⇒ [裏面参照](#)

「選抜方法」は？

- 全ての高校で面接を実施します。学校独自検査※を行う高校もあります。

※ 各高校が実施内容を定めます。⇒ [裏面参照](#)

山口県公立高校入学者選抜の流れ



※ 特色選抜で合格内定にならなかった場合は、第一次募集に出願できます。

「アドミッション・ポリシー」とは？

- 「入学時に期待される生徒像」を各高校が定めたものです。
- 各高校のWebページ等※で確認できます。 ※令和6年4月には全校が公表予定

「出願要件」とは？

- 各高校が定めた特色選抜に出願するための基準です。
- 山口県教育委員会が、選抜の前年の7月頃に公表します。
(令和8年度入学者選抜については、令和7年の7月に公表予定)
- 学習活動の実績として、「評定の数値基準」を示す場合もあります。
(令和8年度入学者選抜に限り、1年生の評定は数値基準として求めません。)



©山口県

「アドミッション・ポリシー」・「出願要件」・「学校独自検査の概要」の公表イメージ

■ ■ 高校	△ △ 科	<input checked="" type="checkbox"/> アドミッション・ポリシー
		1 学習意欲に富み、自ら進んで考え、判断し、行動できる生徒 2 将来への明確な目的意識をもち、実現しようとたゆまず努力する生徒 3 生徒会活動、部活動、ボランティア活動等に自ら積極的に取り組む生徒
		<input checked="" type="checkbox"/> 出願要件
		次の1・2の要件を全て満たすとともに、3・4のいずれかを満たす生徒 1 本校志望の意思が強く、基本的な生活習慣が身につけている者 2 学習成績が良好な者(第3学年の評定合計が34以上) 3 スポーツ・文化・生徒会活動等において、顕著な実績を残した者 4 学習成績が優秀な者(第3学年の評定合計が38以上)
<input checked="" type="checkbox"/> 学校独自検査の概要		
【例1】 小論文(40分)、口頭試問(10分) 【例2】 総合問題(50分)資料をもとにして、読解力、分析力、数的処理力、表現力等を問う。なお、読解力・表現力には英語による記述が含まれることがある。		

「学校独自検査」とは？

- 志願する高校で求められる力や学科への適性等を確認するための検査です。
- 小論文や実技検査、口頭試問※1や基礎学力検査、総合問題※2など、各高校が独自に実施内容を決定します。(出願要件と同時に公表します。)

※1 通常の面接では、志望動機や中学校生活で頑張ったことなどを質問しますが、口頭試問では、例えば、その場で示されたグラフや資料をもとに、考えをまとめて表現するなど、学習意欲や思考力、対応力などを確認する質問をします。

※2 各教科の学習で培った力を総合的に問う内容です。高校ごとに中学校までに学習した範囲から問題を作成します。

「各高校の特色や魅力」を知るには？

- 県教委では「中学生のための学校紹介」というWebページを開設しています。
- 各公立学校等の紹介、体験入学の情報、高校のしくみや部活動、入学者選抜の情報など、多くの資料を掲載しているので、ぜひ参考にしてください。



山口県教育庁高校教育課 普通教育班

令和6年3月発行